

事業報告

閉幕事業



事業報告 閉幕事業

東アジア文化都市2022大分県
閉幕式典

2022年の大分県は、県内各地で芸術文化に触れることができるイベントが数多く開催され、たくさんの笑顔に彩られたにぎやかな一年でした。そして県内での芸術文化のつながりをはじめ、各交流都市との新たな絆を築くことができました。

開催日／2022年11月6日(日)

会場／大分県立美術館 1階 アトリウム(大分市)

来場者数／154人

主催／東アジア文化都市2022大分県実行委員会、大分県、文化庁

PROGRAM

[閉幕式典]

- オープニング演奏
- 主催者あいさつ
- 交流都市あいさつ
- 事業総括
- 共同宣言
- 日本次期開催都市あいさつ
- 記念撮影



オープニング演奏
ヴァイオリニスト 廣津留すみれ氏

主催者・交流都市あいさつ



都倉俊一 文化庁長官



韓国 朱洛栄 慶州市長



事業総括
実行委員長 広瀬勝貞 大分県知事



中国 張振豊 温州市長



中国 戴龍成 濟南市委宣伝部長



共同宣言に署名する広瀬勝貞大分県知事と朱洛榮慶州市長

日本次期開催都市への引き継ぎ



記念撮影

県民総参加で沸いた芸術文化の情熱

一年をかけて様々な事業が行われた「東アジア文化都市2022大分県」のフィナーレを飾る式典の会場となったのは、大分県の芸術文化の拠点である大分県立美術館。開幕式典には154名が出席しました。

オープニングでは、大分市出身のヴァイオリニスト 廣津留すみれ氏による演奏から幕を開け、大分県ゆかりの音楽家 瀧廉太郎の「花」などを美しいメロディーで奏でました。

主催者あいさつでは、都倉俊一文化庁長官より「バラエティに富んだ関連事業を通じて多くの方々から文化の力、大分県の魅力を改めて確認できたと同時に、3か国に共通する文化や価値観の再発見にもつながった」と、ビデオメッセージであいさつ。また、交流開催都市からは韓国慶州市の朱洛榮市長が「これ

からお互いの文化を通じて3か国の絆を深めていきたい」と述べました。続いて中国の張振豊温州市長、戴龍成濟南市委宣傳部長がビデオ映像で言葉を寄せました。

事業総括として、実行委員長の広瀬勝貞大分県知事は「各地で沸き上がった芸術文化への情熱を一過性のものにせず、3か国との絆を大切にしながら、芸術文化による国際交流や相互理解を推進するとともに、芸術文化の持つ創造性を産業や観光振興にもつなげていきたい」と、この一年を総括しました。たくさんの交流と思い出を胸に、今後の交流都市とのつながり確信し、芸術文化の祭典を締めくくりました。

事業報告 閉幕事業

にぎわいと笑顔であふれた交流行事

開催日/2022年11月6日(日)

会場/大分県立美術館前歩行者天国、iichiko総合文化センター 1階 アトリウム(大分市)

来場者数/3,643人

主催/東アジア文化都市2022大分県実行委員会、大分県、文化庁

閉幕式典が開催された大分県立美術館前の国道197号が歩行者天国となり、県内の芸術文化団体と韓国慶州市の芸術団体が、それぞれ音楽やパフォーマンスなどを青空のもとで披露しました。多くの来場者が足を運び、にぎやかな一日となりました。

PROGRAM

[メインステージ]

- ヤンモサウンズ・イン・プラス
- 大分県立大分支援学校音楽部
- PONY-Z
- ほうき星☆=
- Glitter Dance Studio
- 韓国芸術団体
- 大分二胡アンサンブル
- 楊志館高等学校邦楽部
- 大分ゴスペルクワイア・グレイス
- ポラーノ
- IKKEN TAP DANCE STUDIO Connect
- ARIA

[韓国芸術団体]

- 新羅千年芸術団
- 慶尚北道指定無形文化財第19号
伽倻琴(カヤグム) 併唱保存会
- 韓国国楽協会 慶州支部

[ストリートステージ]

- Rhythm & Harmony (大分大学)
- BARM (大分大学)
- キティちゃんステージ
- 和太鼓“楽”(立命館アジア太平洋大学)
- 沖縄県人会(日本文理大学)
- 舞“楽”(立命館アジア太平洋大学)
- 華藝(立命館アジア太平洋大学)
- 獲天(大分大学)

[ワークショップ]

- チョークアート(松本かなこ)
- フォトスポット絵画(芳賀健太)
- ねんどペンダント(渡邊和巳)
- 段ボール紙相撲(Card Board Brothers)
- 七島蘭ミサンガ(七島蘭工房 ななつむぎ)
- オリジナル缶バッチ
(おおいた障がい者芸術文化支援センター)

[回遊パフォーマンス]

[アートレーシング]

(お絵かきレースイベント)

[グルメコーナー]

日中韓の食文化を紹介



メインステージ



ストリートステージ



ワークショップ



回遊パフォーマンス



アートレーシング



グルメコーナー



ライトアップ

エクスカーション

開催日/2022年11月7日(月)

会場/大分県内の観光・芸術文化施設など

参加者/28人

慶州市訪問団を臼杵石仏や九重“夢”大吊橋、TAOの丘など、県内各地のスポットを案内して、大分ならではの自然や文化施設を楽しんでもらいました。



レセプション

開催日/2022年11月7日(月)

会場/ホテル日航オアシスタワー 5階 孔雀の間(大分市)

参加者/46人

慶州市からの訪問団をおもてなした歓迎レセプション。ゆふいん源流太鼓のオープニングアトラクションから始まり、にぎやかな会となりました。



閉幕関連行事



©浅田展弘

創作舞台「ムジカと生きる」

開催日/2022年11月6日(日)

会場/iichiko総合文化センター iichikoグランシアタ(大分市)
来場者数/1,425人

主催/公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団、
NPO法人大分県芸術文化振興会議

閉幕事業のフィナーレを飾る創作舞台を、大分県内の芸術団体が総力を挙げて上演。総合監督と演出は大分県出身のダンスアーティスト 穴井豪氏が務め、演劇や洋舞、日舞、合唱、オーケストラなどの様々なジャンルから集まった120人の表現者たちで大分の歴史文化を紐解く舞台をつくりあげました。

江戸時代初期に禁教令が敷かれ、仲間たちとローマを目指して旅を続けた偉人、ペトロ岐部の苦難や情熱を、音楽をキーワードに描いた作品。主演と脚本を石橋直也氏、ムジカ役を大分市出身の田中なずな氏、大友宗麟を文学座の椎原克知氏、マリア波多を東京二期会の嘉目真木子氏が演じました。

交流都市式典

中国 温州市



開催日／2022年12月15日(木)

会場／温州大劇場

東アジア文化都市温州市のフィナーレとなる閉幕式典が開催されました。式典では、政府関係者等のあいさつのほか、日中韓の交流都市から動画による代表祝辞や各都市が誇る芸術団体の公演(動画放映含む)が行われました。本県からは、県知事の祝辞動画、芸術団体の公演では国指定重要無形民俗文化財である「御嶽神楽」による「天孫降臨」の公演動画が現地会場にて放映されました。

韓国 慶州市

開催日／2022年11月18日(金)

会場／慶州芸術の殿堂

東アジア文化都市慶州市のフィナーレとなる閉幕式典が開催されました。式典では、政府関係者等のあいさつのほか、日中韓の交流都市から動画による代表祝辞や、各都市が誇る芸術団体の公演(動画放映含む)が行われました。本県からは、県知事の祝辞動画、芸術団体の公演では「DRUM TAO」の「山河燃ゆ」のパフォーマンス動画が、現地会場にて放映されました。



中国 济南市

※济南市の閉幕式典については、当初の予定が延期されたため未掲載

共同宣言

2022年11月6日(日)に開催した、東アジア文化都市2022大分県の閉幕式典にて、共同宣言を行いました。4都市において、一年間で得られた成果を共有し、今後の継続的な交流の促進や連携、東アジアの文化の国際発信力の強化などに関する「2022東アジア文化都市共同宣言」が表明されました。

2022 東アジア文化都市共同宣言

日本大分県、中華人民共和国温州市、中華人民共和国济南市、大韓民国慶州市は、2022年東アジア文化都市として多彩な文化芸術事業を展開するとともに、様々な交流活動に取り組み、相互理解を深め友好関係を築いてきた。

4都市は、この1年間で得られた成果を共有し、今後も継続的に東アジアの文化都市として発展し続けることを目指し、以下の項目に協力して取り組むことを宣言する。

1. 4都市は、文化芸術をはじめ、産業・観光等様々な分野における都市間交流を、積極的かつ継続的に実施する。
2. 4都市は、より広範囲に多種多様な民間レベルによる交流を促進・推進する。
3. 4都市は、東アジア文化都市のネットワークを活かし、それぞれの文化芸術の魅力や文化的価値を世界に向けて発信する。
4. 4都市は3年を1つの周期に、都市間交流と相互訪問を定期的に推進し、または大規模な文化及び旅行行事を開催する際にはその他の3都市の代表を招聘する。

2022年11月6日

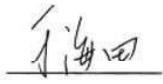
日本
大分県知事



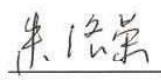
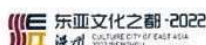
中華人民共和国
温州市市長



中華人民共和国
济南市市長



大韓民国
慶州市市長

文化都市の種蒔き

日中韓3か国の文化多様性尊重という旗幟のもと、「東アジアの意識、文化交流と融合、相互文化の理解」を実践するための国際文化交流である「東アジア文化都市2022大分県」に、中国温州市・済南市、韓国慶州市とともに日本の大分県が選定されたことは、閉塞感漂うパンデミック下にもたらされた希望の光でした。東アジアに共通する風習である干支でいうと、2022年は寅年。韓国で野生の虎が最後に見つかったのは1922年、慶州でした。そして、その朝鮮の虎をモチーフに童話「トラの子ウーちゃん」をつくったのが、玖珠町出身の童話作家 久留島武彦でした。

今、私に何ができるかを考えました。さっそく記念館に韓国文化講座を開設し、韓国語を教える傍ら食文化体験を定期的実施。秋には日韓陶芸展も企画しました。それに、何よりも童話の里玖珠町の子どもと、新羅千年の古都慶州の子どもをつなげたい。新型コロナウイルスの感染拡大でオフラインでの交流が難しかったため、オンラインでの交流を模索。「トラの子ウーちゃん」を日本発祥の児童文化であるパネルシアターに制作し、それを題材に皇城初等学校3年生と森中央小学校の3年生がオンラインで時間を共有しました。「音も文化である」ことを体験してもらうために、相手国の言葉を覚え、クイズで楽しみました。

参加した子どもたちから、「これからも韓国の友達と仲良くなりたい」という声が聞こえました。文化都市への種蒔きは、これからなのです。



久留島武彦記念館 館長
Kim Song-yong
金成妍



資料

2022
Culture City of
East Asia
OITA

資料 広報

01 ポスター・チラシ等

ポスター・チラシ・パンフレット・リーフレット

東アジア文化都市2022大分県 公式ポスター



東アジア文化都市2022大分県 開催決定 ポスター・チラシ



開幕事業



東アジア文化都市2022大分県 PRチラシ



■ プレ事業



コシノジュンコ
「原点から視点」

■ コア事業



塩田千春展 巡る記憶



アーティスト・イン・レジデンス
一滞在成果展一



大分アジア彫刻展紹介展



DRUM TAO
日中韓交流フェスティバル



日中韓現代作家交流展
in OITA 2022



別府アルゲリッチ音楽祭
シンポジウム

閉幕事業



ノベルティ

東アジア文化都市2022大分県を広く周知するために、広報アンバサダーであるハローキティとコラボしたピンバッチなど、ロゴマークを用いたノベルティを制作し、イベント来場者等に幅広く配布しました。



ポケットティッシュ



除菌シート



ピンバッチ



ボールペン

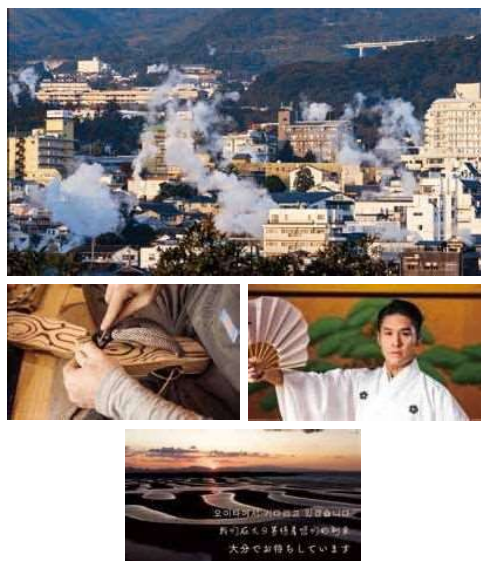


エコバッグ

02 プロモーション・アーカイブ動画

東アジア文化都市2022大分県の開催に伴い、大分県の芸術文化をPRする動画を作成し、各式典等において上映するとともに、アーカイブ動画を作成しました。

北九州市 閉幕式典



大分県 閉幕式典



温州市・済南市・慶州市 閉幕式典



中国温州市



中国済南市



韩国慶州市

大分県 閉幕式典



宣布式 2021.8.30

大分県が「2022年東アジア文化都市」に選ばれました



プレ事業

アルゲリッチ音楽祭 地域拠点コンサート



第8回大分の朝な夜暮祭

クラシックスタイル 音楽祭開幕

縁を分る

〜朝顔大子「道」と西口集いの道〜

コントラクトプロジェクト水竹木由

アーカイブ動画



知りたい！作りたい！韓国・慶州の食！



華道家元 池坊国東半島支部花展



東勝吉 水彩画展



伝統工芸文化交流促進事業
～「日田下駄」をアジアに～



淡窓伝光霊流中津詩道会
発会85周年記念大会



DRUM TAO 日中韓交流フェスティバル



日韓子ども民俗芸能祭



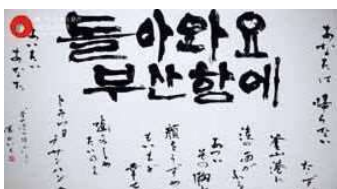
コロ・フェスタ2022 in たけた
～岡城に集う～



国見の画家三人展 東風を待つ



きらめくわたしのファッションショー



千里を繋ぐ風の書展



大分交響楽団第45回定期演奏会



伊勢正三Collaboration Live
～♪津久見の子どもたちと音楽交流♪～



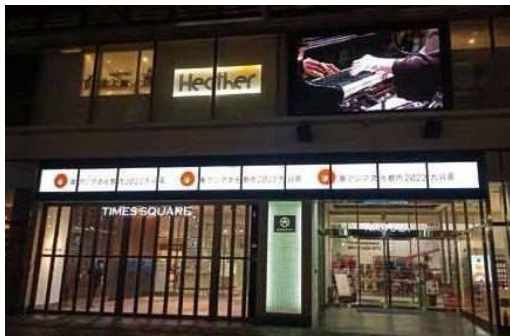
オペラ「コシ・ファン・トゥッテ」
～恋人たちの学校～



奉納 御嶽神楽

03 屋外広告物

大分駅



駅構内外
ビジョン



柱巻き
タベストリー

別府国際コンベンションセンター



のぼり旗

壁面

大分市中央町商店街 ビジョン



羽田空港 第一ターミナル



04 マスメディア広告

テレビCMや新聞広告を活用し、県民に幅広くPRしました。

TVCM



機運醸成
2022年3月1日(火)~31日(木)



閉幕事業 2022年10月21日(金)~11月6日(日)

新聞広告



別府アルゲリッチ音楽祭 西日本新聞 2022年3月29日(火)



閉幕事業 大分合同新聞 2022年11月5日(土)



別府アルゲリッチ音楽祭
大分合同新聞 2022年3月30日(水)

05 WEB広告・SNS広告

WEB広告・SNS広告を活用し、コア事業や歩行者天国の開催を県内外にPRしました。

WEB/SNS	Facebook / Instagram	Twitter	Google	Yahoo
インプレッション	4,862,971回	1,670,799回	5,478,229回	32,308,838回
エンゲージメント	32,762回	19,526回	—	—

WEB/SNS	YouTube
インプレッション	2,357,839回
再生回数	1,150,000回



塩田千春展 巡る記憶
開催日/
2022年8月5日(金)
～10月16日(日)
配信媒体/YouTube・
Google・Yahoo・Twitter・
Facebook・Instagram



大分アジア彫刻展
開催日/
2022年10月16日(日)
～11月27日(日)
配信媒体/YouTube・
Google・Yahoo・Twitter・
Facebook・Instagram



**DRUM TAO日中韓交流
フェスティバル**
開催日/
2022年10月22日(土)
～23日(日)
配信媒体/YouTube・
Twitter・Facebook・Instagram



**日中韓現代作家交流展
in OITA 2022**
開催日/
2022年10月26日(水)
～11月6日(日)
配信媒体/Google・
Facebook・Instagram



**歩行者天国メインステージ
出演者募集**
開催日/
2022年11月6日(日)
配信媒体/ Facebook・
Instagram



歩行者天国
開催日/
2022年11月6日(日)
配信媒体/YouTube・
Twitter・Facebook・
Instagram



**別府アルゲリッチ音楽祭
シンポジウム**
開催日/
2022年12月3日(土)
配信媒体/Google・
Yahoo・Twitter・
Facebook・Instagram



**アーティスト・イン・
レジデンスー滞在成果展ー**
開催日/
2022年12月10日(土)
～18日(日)
配信媒体/ Facebook・
Instagram



塩田千春展
巡る記憶



大分アジア
彫刻展



DRUM TAO
日中韓交流
フェスティバル



歩行者天国

06 海外広報

中国・韓国のKOLを活用し、各国にPRしました。

発信先	中国	中国	韓国	韓国
発信媒体	Weibo	Weibo	Instagram	Instagram/NAVER
投稿日	5月25日	5月26日	5月27日	5月27日
リーチ数	696,000	1,370,000	4,053	7,458
エンゲージメント数	2,747	1,453	372	298
コメント	458	464	2	8

KOL起用によるSNSでの情報発信



サンディ
フォロワー数：133.2万人
発信媒体：Weibo



ユジェユン
フォロワー数：1.3万人
発信媒体：Instagram



リンピン
フォロワー数：566.3万人
発信媒体：Weibo



ウソンミン
フォロワー数：Instagram 1.3万人
naver 2.5万人
発信媒体：Instagram・NAVER

フォロワー数は2022年5月時点

07 広報アンバサダーによる情報発信

日本を代表するキャラクター ハローキティを広報アンバサダーに起用し、様々なイベントやSNS等で情報発信を行いました。ハローキティのファン層やファミリー層など子どもから大人まで幅広い層にPRしました。



広報アンバサダー就任式
開催日／2022年5月12日(木)
会場／大分県庁
参加メディア：6社
露出件数：29件
広告換算費：17,717,000円



首都圏メディア向けPRイベント
開催日／2022年5月18日(水)
会場／坐来大分
参加メディア：11社
露出件数：50件
広告換算費：24,135,000円



その他
ノベルティやパンフレット、オープニングムービーなどに東アジア文化都市2022大分県オリジナルキティのデザインを施すことに加え、(株)サンリオのホームページやSNSで情報発信を実施。



閉幕式典での閉幕宣言
開催日／2022年5月22日(日)
会場／別府国際コンベンションセンター



閉幕事業交流行事でのライブパフォーマンス
開催日／2022年11月6日(日)
会場／大分県立美術館前

08 パブリシティ

PR TIMESへの掲載や記者会見などでメディア向け情報発信を行いました。

広告換算費

586百万円

(2022年1月1日(土)～12月31日(土))

09 Webページ

専用サイトを立ち上げ、開閉幕事業やイベント開催情報などについて随時情報発信を行いました。

ページビュー数

169,055PV

2022年1月1日(土)～12月31日(土)

資料 実施体制

組織体制



実行委員会名簿 設立：2021年12月7日(火)

実行委員長	大分県知事	広瀬 勝貞	
委員	NPO法人大分県芸術文化振興会議 理事長	戸口 勝司 (副委員長)	
	大分県民芸術文化祭 実行委員長	廣瀬 祐宏 (監事)	
	iiichiko総合文化センター 館長	田沢 裕賀	
	大分県立美術館 館長	小手川 大助	
	大分県立芸術文化短期大学 理事長兼学長	伊藤 京子	
	別府アルグリッチ音楽祭 総合プロデューサー	安永 幸一	
	大分アジア彫刻展実行委員・審査員(元福岡アジア美術館長)	西田 陽一	
	混浴温泉世界 実行委員長	是永 幹夫	
	一般財団法人TAO文化振興財団 代表理事	山出 淳也	
	NPO法人BEPPU PROJECT 代表 2022年4月1日(金)～ Yamaide Art Office 株式会社 代表取締役	金 成妍	
	久留島武彦記念館 館長	和田 久継	
	公益社団法人ツーリズムおいた 会長	吉村 恭彰	
	大分県商工会議所連合会 会長	利光 直人	
	大分県商工会連合会 会長	戸高 有基	
	大分県中小企業団体中央会 会長	杉原 正晴	
	大分県経営者協会 会長	池辺 克城 (監事)	
	大分経済同友会 代表幹事	佐藤 樹一郎 (大分市長)	
	大分県市長会 会長	藤本 昭夫 (姫島村長) 2022年5月24日(火)～ 本田 博文 (日出町長)	
	大分県町村会 会長	高橋 善行 2022年7月1日(金)～ 浦川 潤	
	報道機関	NHK大分放送局長	猪俣 知三
		大分放送 代表取締役社長	池辺 強
		テレビ大分 代表取締役社長	橋本 仁
		大分朝日放送 代表取締役社長	田中 竜
		エフエム大分 代表取締役社長	長野 景一
	県	大分合同新聞社 代表取締役社長	岡本 天津男
		大分県教育長	大塚 浩
	顧問	アーモンド(株) 代表取締役	松田 亜有子

実行委員会

東アジア文化都市2022大分県の事業内容等を決定するため、県内の芸術文化、観光、経済の各団体、市町村、報道機関等の関係者が連携した実行委員会を開催しました。

	日 時	場 所	議 事
第1回	2021年 12月7日(火) 15:00~17:00	ホテル日航大分 オアシスタワー 5階 孔雀の間	(1) 東アジア文化都市2022大分県実行委員会会則(案)について (2) 副会長及び監事の選任について (3) 東アジア文化都市事業の概要説明 (4) 東アジア文化都市2022大分県の基本構想(案)について (5) ロゴマークについて (6) 令和3年度事業計画(案)及び予算(案)について
第2回	2022年 1月24日(月) 10:00~11:30	オンライン	(1) 開催主旨について (2) ロゴマークについて (3) 中国及び韓国の開幕式典への対応について (4) 令和4年度事業計画(案)について
第3回	2022年 4月6日(水) 15:30~17:00	ホテル日航大分 オアシスタワー 3階 紅梅の間	(1) 令和3年度事業報告について (2) 令和3年度決算報告について (3) 令和4年度事業計画について (4) 令和4年度予算(案)について
第4回	2022年 7月7日(木) 10:00~11:20	ホテル日航大分 オアシスタワー 3階 紅梅の間	(1) 令和3年度決算及び会計監査報告について (2) 令和4年度事業実施状況について (3) 都市間交流事業(コア事業・連携事業)について (4) 閉幕事業及び中韓での閉幕事業への対応について

機関長会議

2022年の各東アジア文化都市における取組方針を共有するため、日本・大分県、中国・温州市、濟南市、韓国・慶州市の首長等代表者による機関長会議を開催しました。

	日 時	場 所	議 事
第1回	2021年12月21日(火) 16:00~16:30	オンライン	(1) 各開催都市のPR (2) 各都市事業の取組方針の紹介

実務者会議

日本・大分県、中国・温州市、済南市、韓国・慶州市は、開閉幕式典や文化交流事業の予定などの詳細について協議するため、実務者会議を開催しました。

	日 時	場 所	議 事
第1回	2021年10月21日(木) 16:00～17:00	オンライン	(1) 各都市の紹介 (2) 各都市の開幕行事日程について (3) 各都市間の文化交流に関する合意書について
第2回	2021年12月21日(火) 16:30～17:30	オンライン	(1) 各都市間の文化交流に関する合意書について (2) 各都市の開幕事業日程について (3) 各都市開幕式典への訪問団について
第3回	2022年8月30日(火) 15:30～17:00	オンライン	(1) 各都市の開幕事業について (2) 共同宣言について (3) 今後の都市間交流について

資料 事業収支

収入	令和3年度	令和4年度	合計
大分県負担金 ※一部に文化庁補助金等活用	15	236	251
文化庁委託料	21	70	91
前年度繰越金	—	6	6
合計	36	312	348

支出	令和3年度	令和4年度	合計
プレ事業	1	4	5
開幕事業	—	30	30
交流事業	11	66	77
芸術文化団体連携事業	—	128	128
閉幕事業	—	34	34
広報・普及啓発事業	17	46	63
実行委員会の開催 及び 関係都市との連絡調整	1	4	5
事業費合計	30	312	342
繰越額	6	—	6
合計	36	312	348

単位：百万円

※各年度の合計額は百万円未満四捨五入

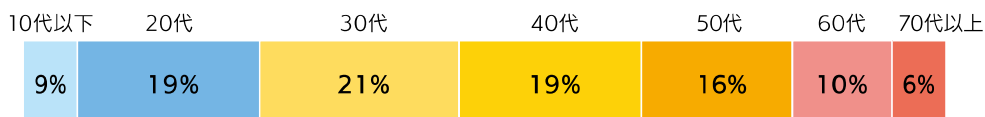
※2カ年の合計は、合計後に四捨五入のため、合計値が一致しない場合がある

資料 評価分析

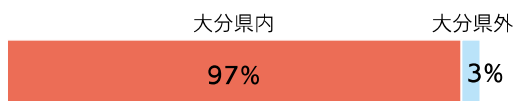
東アジア文化都市2022大分県 アンケート

調査日/2022年11月6日(日) 回答数/337

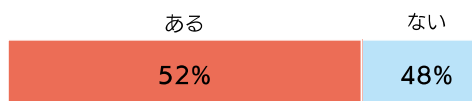
あなたの年代を教えてください



あなたの住所を教えてください



東アジア文化都市2022大分県のロゴマークを見たことがありますか



大分県が2022年に東アジア文化都市事業に取り組んでいることを知っていますか



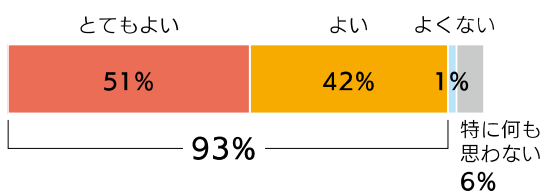
東アジア文化都市事業を契機として、文化芸術に対する関心は変わりましたか



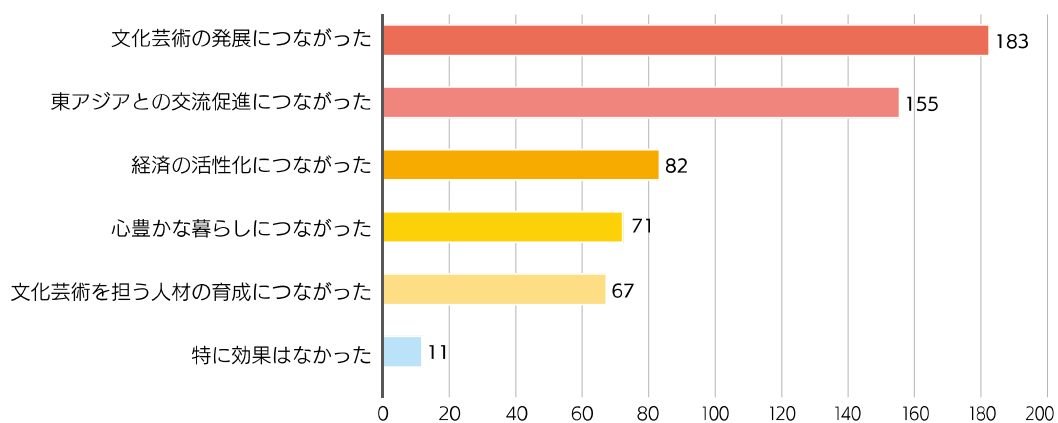
東アジア文化都市事業を契機として、中国・韓国の文化に対する関心は変わりましたか



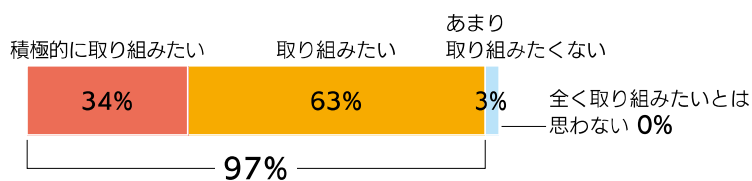
東アジア文化都市事業を大分県で開催したことについてどう思いますか



東アジア文化都市事業の開催効果についてどのように思いますか(複数回答可)

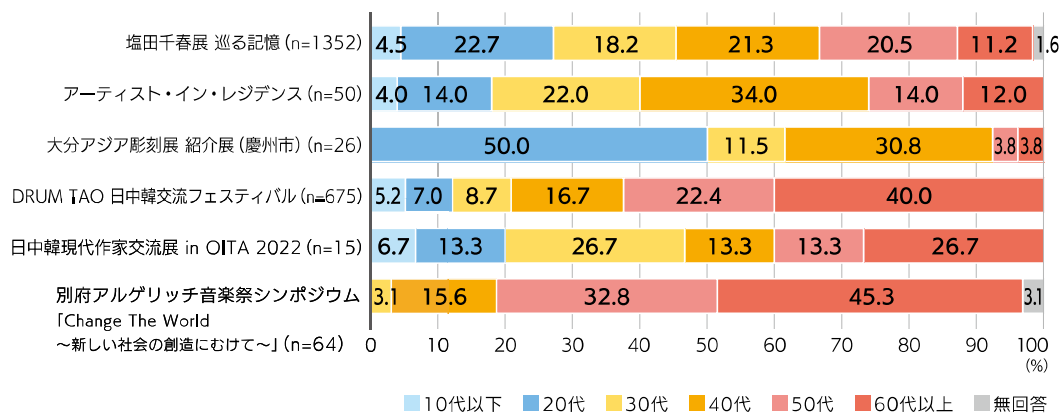
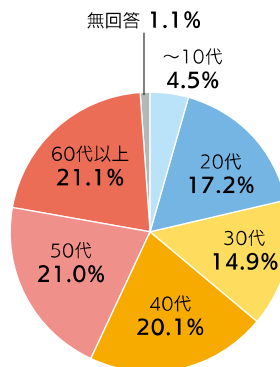


中国・韓国との交流についてどのように思いますか

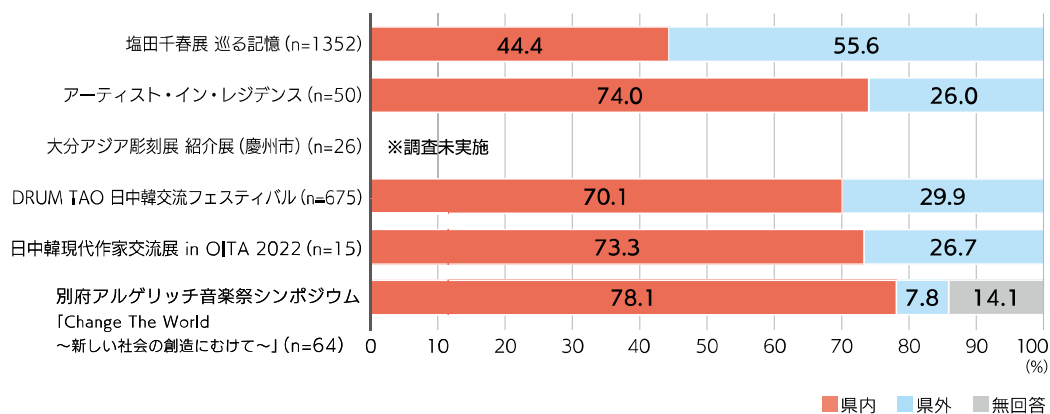
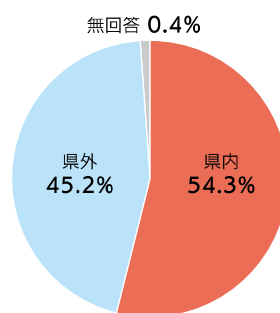


コア事業参加者アンケート

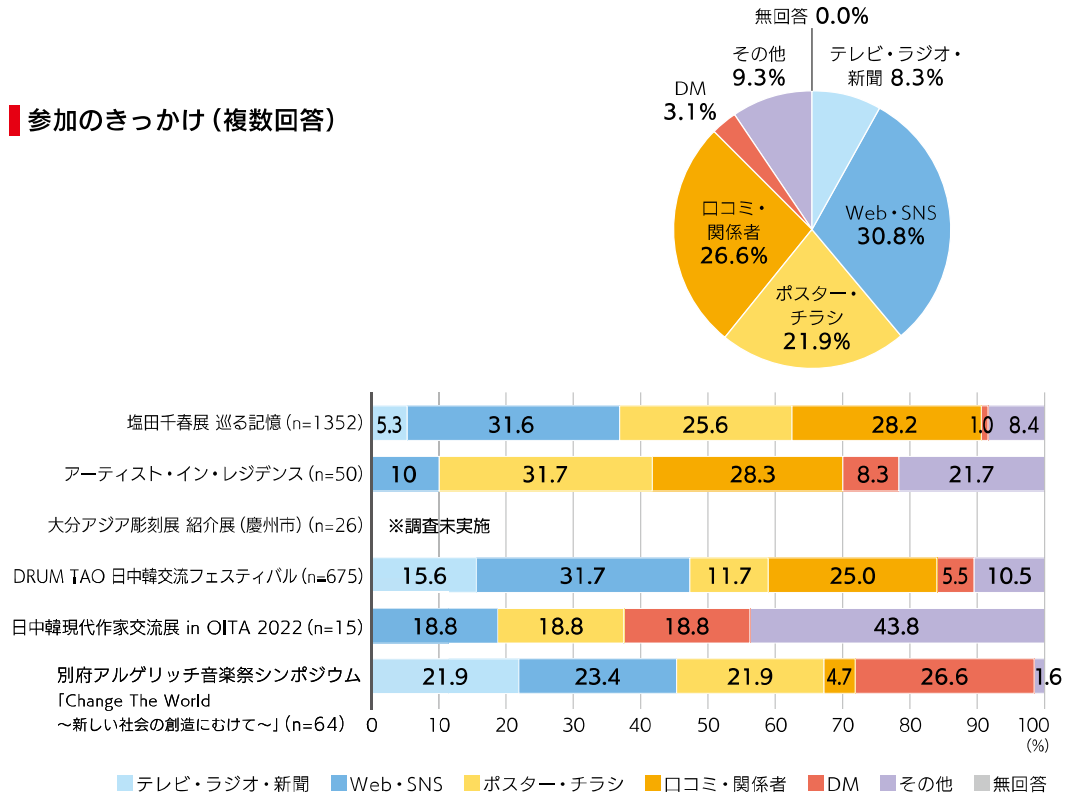
参加者の年代



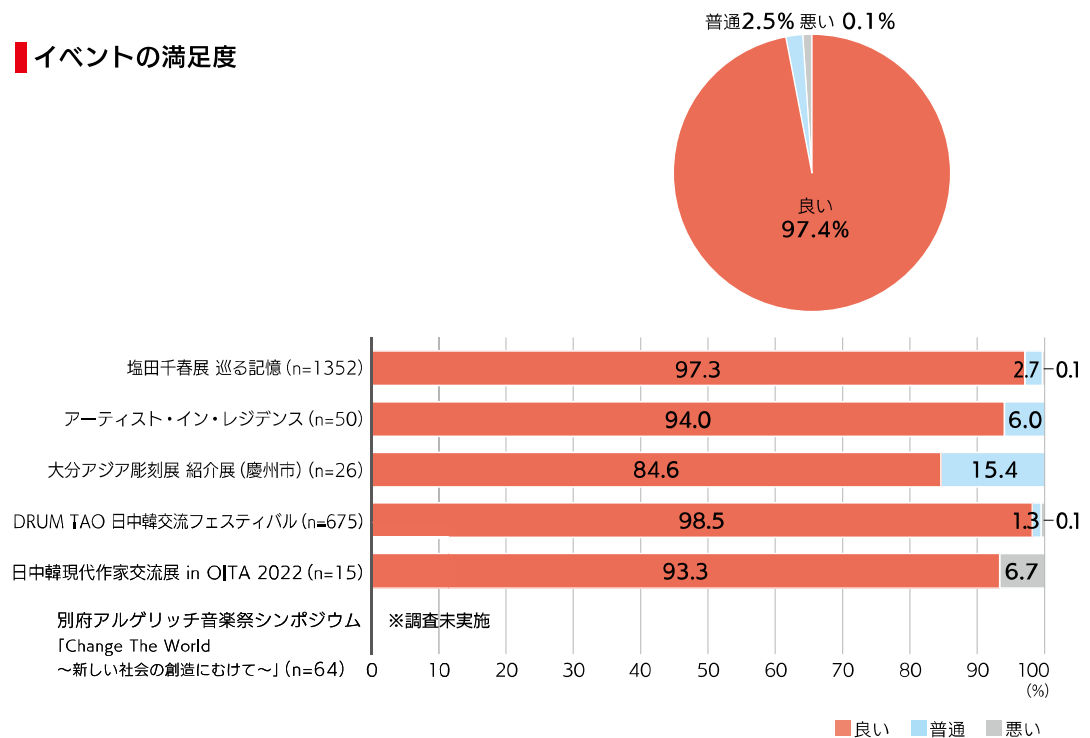
参加者の居住地



参加のきっかけ（複数回答）



イベントの満足度



文化団体連携事業 実施団体アンケート

参加団体/113 回答数/63

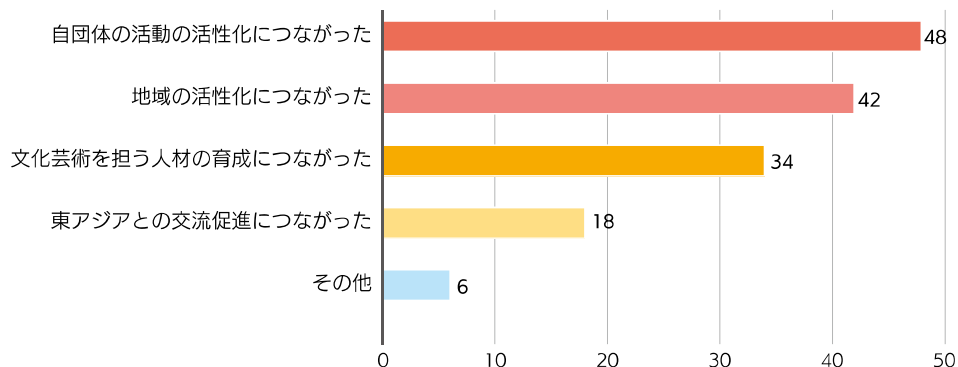
東アジア文化都市2022大分県文化団体連携事業での 自団体の取組結果には満足していますか



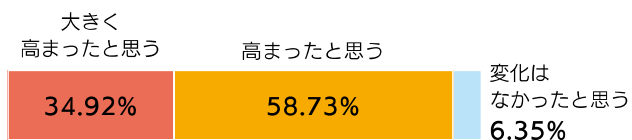
公演等への集客状況はいかがでしたか



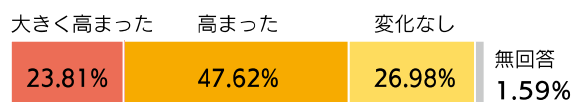
東アジア文化都市事業を大分県で開催 したことについてどう思いますか



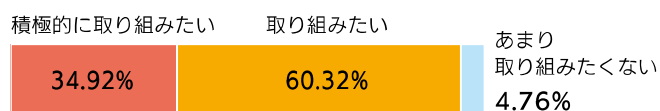
東アジア文化都市事業により、(自団体以外の) 周囲の方の文化に対する関心は高まったと思いますか



東アジア文化都市事業を契機として、中国・韓国の文化に対する関心は変わりましたか



今後、中国・韓国との文化交流に取り組みたいと思いますか



東アジア文化都市2022大分県 事業報告書


発行日 2023年3月

発行 東アジア文化都市2022大分県実行委員会、大分県

大分県大分市大手町3丁目1番1号(大分県企画振興部芸術文化スポーツ振興課内)



● 禁無断転載



**東アジア文化都市2022大分県
実行委員会**

大分県大分市大手町3丁目1番1号
(大分県企画振興部芸術文化スポーツ振興課内)